

I. 6. 大学院高度副プログラム等

○大学院高度副プログラム、科目等履修生高度プログラム

<言語文化専攻>

(平成 29 年度実施プログラム)

運営形態	大学院高度副プログラム	科目等履修生高度プログラム
提案	デジタルヒューマニティーズ：分析方法論と実践	デジタルヒューマニティーズ：分析方法論と実践
提案	文化と植民地主義	
連携	インターカルチュラル・コミュニケーションの理論と実践	インターカルチュラル・コミュニケーションの理論と実践

※「デジタルヒューマニティーズ：分析方法論と実践」は、平成 27 年度までは、「言語情報処理の手法と展開」として、また、平成 21 年度までは「応用自然言語処理理論と技術」として実施。

(大学院高度副プログラム「言語情報処理の手法と展開」修了生数)

	修了生数	備考
平成 27 年度	1	文学研究科 1
平成 28 年度	1	言語文化研究科 1
平成 29 年度	1	言語文化研究科 1

(大学院高度副プログラム「デジタルヒューマニティーズ：分析方法論と実践」修了生数)

	修了生数	備考
平成 29 年度	1	理学研究科 1

(大学院高度副プログラム「文化と植民地主義」修了生数)

	修了生数	備考
平成 27 年度	1	言語文化研究科 1
平成 28 年度	1	言語文化研究科 1
平成 29 年度	1	人間科学研究科 1

○単位互換に関する協定大学

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

<言語文化専攻>

- ・極東連邦総合大学国際地方研究学部（ロシア連邦、1996 年締結、2011 年 7 月 1 日付けで極東国立総合大学東洋大学院より名称変更）

<言語社会専攻／日本語・日本文化専攻>

- ・サンパウロ大学（ブラジル 2009 年）